



支部長御挨拶



新潟支部長  
坂上 隆

第26号  
発行所  
県支部  
事務局

平成二三年八月の新潟支部総会で支部長を仰せつかって約一年半が経ちました。副支部長をはじめ役員、会員の皆様方のご協力のおかげで、何とか支部長の大役を果たすことができ、ほっとしております。特に事務局長を務めている上杉先生には感謝しております。さて、今更ではあります。新潟支部の概況について紹介いたします。新潟支部に残っている資料の範囲では、支部活動のスタートが昭和三二年に出席者四名で総会を行ったという記録まで遡ります。参加者四名とも公立高校教員でした。その後、昭和三七年に会則を作り、支部会費を徴収して現在の原形ができたようであります。

現在は、会員簿に登録されている範囲で、新潟支部会員は五四六名です。うち、公立高校教員関係者八四名(校長一名、副校長一名、教頭四名、教諭六八名、教委二名)、公立中学校教員関係者六六名(校長一名、教頭一名、教諭三七名、教委四名)、小学校教員関係者一名(校長四名、教頭四名、教諭三名)、合計で公立学校教員関係者一六一名であります。全体的にみれば、圧倒的に民間企業の会員が多いのですが、民間企業の場合、教員と違って異動や転職したとき、その後の勤め先や住所を追跡できないことが多く、総会などの案内を送付できなくなるケ-

すが多いようです。支部総会の参加者は毎年三〇数名で、高校教員・元高校教員が最も多く、次に中学校教員、そして、民間企業人です。教員が多いのは、支部活動の歴史を考えれば仕方ないと思いますが、近年、民間の方が四〜五名参加されるのは、誠に嬉しいかぎりです。理科大そのものが、昭和の時代と違い、多様な学部学科をもつ総合理工系大学になりましたので、これからは、どんな民間の方々から支部総会に出席していただき、横の広がりをもった支部活動を展開したいと思っております。

◆新潟支部総会◆

平成24年8月26日(日)理窓会新潟支部総会が上越地区幹事のお骨折りにより、高陽荘で開催されました。総会での議事の内容につきましては、後述の通り承認されましたことを報告いたします。

今回は、理科大常務理事の渡辺恒夫様、理窓会副会長の増淵忠行様においていただき、御講話を賜りました。また、こうよう会(東京理科大父母の会)本部副会長の佐藤強平様、こうよう会新潟支部長の萱森達夫様からご参加いただき、交流の機会を持つことが出来ました。心より感謝申し上げます。

さらに、今回の総会では、元関根学園高等学校校長で、小説『坊ちゃん』誕生秘話を書かれた、勝山一義様をお招きし、「坊ちゃんモデル 関根萬治先生」という演題で、講演していただきました。坊ちゃんの中の「おれ」のモデルは二人の新潟県人で、物理学校を卒業して地方に赴任するまでは「関根萬治」先生(柏崎生まれ、東京物理学校で数学を学ぶ)



と、「堀川三四郎」先生(新潟市生まれ、東大卒、角田中学校教師)ではないかという大変に興味深い内容でした。勝山先生の本は文芸社から出版され、アマゾンでも購入できます。尚、上の写真は当日の集合写真です。中段右から4人目が勝山先生です。来年度は下越地区の当番となっておりますのでよろしくお願いいたします。以下に主な議事を掲載します。

◆役員改選◆

支部長 坂上 隆  
副支部長 中野 晋

水鳥繁満 佐藤茂樹  
加藤 弘 日野顕英  
上野順治 竹内文亮

志田重道 上杉 肇  
高畑秀紀 山田亮一  
江口 司 加藤寿一

森 知之

地区幹事 平成24年度版名簿に記載  
県幹事 平成24年度版名簿に記載  
顧問 平成24年度版名簿に記載

◆平成23年度事業報告◆

- 支部役員会開催
- 6月25日 新潟会館 16名
- こうよう会新潟支部総会参加
- 7月30日 新潟東映ホテル
- 支部長、副支部長2名出席
- 支部総会開催
- 8月28日 アトリウム長岡 32名
- 研修会(参加者少数につき中止)
- 会員名簿発行(8月版)
- 12月18日 A4 24頁73部
- 会報「新潟理窓」発行
- 12月24日 B5 4頁546部

◇平成 24 年度事業計画◇

- ・支部役員会開催
- 6月23日 新潟会館 12名
- ・こうよう会新潟支部総会参加
- 7月28日 新潟東映ホテル
- ・支部長、顧問、副支部長6名出席
- 支部総会開催
- 8月26日 高陽荘（上越市）31名
- ・研修会
- ・こうよう会新潟支部講演会に参加
- 11月3日 万代シルバーホテル
- ・会員名簿発行（8月版）
- 8月26日 A4 24頁31部
- ・会報「新潟理想」発行
- 3月 B5 4頁60部
- ・会員名簿発行（3月版）
- 3月下旬 A4 24頁100部

◇平成 23 年度会計収支決算◇

○収入の部	
繰越金	279,950円
会費	94,320円
臨時収入	0円
本部補助	45,000円
雑収入	0円
合計	419,270円
○支出の部	
支部総会補助	75,460円
会議費	6,930円
地区還元金	0円
名簿・会報	13,431円
送料	66,660円
事務用品	0円
資料代	0円
合計	162,481円

◇平成 24 年度会計予算◇

○収入の部	
繰越金	256,789円
会費	100,000円
臨時徴収	0円
本部補助	45,000円
雑収入	211円
合計	402,000円
○支出の部	
支部総会補助	85,000円
会議費	20,000円
地区還元金	0円
名簿・会報	20,000円
送料	85,000円
事務用品	10,000円
資料代	6,000円
予備費	176,000円
合計	402,000円

松尾吉知先生を偲んで

S56 理・数 熊谷 正美

平成 23 年 11 月 12 日に東京理科大学名誉教授で理窓会顧問の松尾吉知先生が 95 歳で亡くなりました。

先生は昭和 60 年から平成元年まで、日本数学教育学会会長に就任され、日本の数学教育の向上に尽力されるとともに、理科大学から多くの数学教師を排出する一翼を担われました。余談ですが、高校教師から大学に移られたという経歴もあつてか、先生の手による高校数学参考書や大学入試問題集（ピーコン基礎シリーズ等）は、人気があり、当時の多くの高校生を裏支えるものでありました。私は、幸いなことに、学生として、先

教師 権威感

S58 理・数 井上 智

生の講義を受講することができました。先生の数学教育に関するお話は大変志が高く、数学教師を目指す私にとって大きな指針になったと思います。卒業時には、進路について相談もさせていただきました。卒業後は年賀状のやり取りが中心になりましたが、数年前にご高齢の間に係もあつてか、年賀状のやり取りもやめるとの通知があり、心配しておりました。また、先生は数学教育振興と同時に、昭和 58 年から 4 期 12 年に渡って理窓会幹事を担当され、卒業生と大学の関係強化にご尽力されました。その関係で、何度が当新潟支部の総会にもご出席いただき、その際には、私も教員として参加させていただきました。お話をさせていただきました。今回の計報を受け、数学教育に、生涯を傾注された先生のお姿を心に刻むとともに、先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

理科大学を卒業した昭和五十八年四月より新潟県の県立学校の教員としてお世話になっていきます。能生水産高校能生谷分校・小出高校・西川竹園高校・村上高校・市立万代高校・西新発田高校と異動しこの四月より阿賀野高校に勤務してまいります。振り返ってみると驚くほどの歳月です。卒業した年の夏に当時支部長をしておられた今はなき平出先生から声をかけていただき理窓会に出席させてもらいました。同窓というのにはありがたいもので飲んで話をすると同窓というだけで距離を近づけて結びつけてくれます。

さてここ数年現場で感じていることとして特別支援教育に対する意識の改革の必要性です。ほとんどの学校で数の大小はあれ発達障害（LD・ADHD等）をもつ子がいると思えます。同じ教育を受けるための支援を個々の子供にあった形で提供しなければなりません。「困った生徒」から「困っている生徒」へ見方を変えて生徒の立場にたつての指導が必要と感ぜられます。現在も一年の担任をしていますが多様化している生徒に戸惑っているのが現状です。私もまだ勉強不足ですがやはり目の前の生徒と接して学んでいます。今後教員の研修としては教科の研修と同様特別支援教育の研修も必要と感ぜられる今日この頃です。障害のある生徒への指導・支援も教員の責務だと自分に言い聞かせています。

◇事務局からの連絡◇

- ①支部会費について
  - ・年会費は 10000 円です。同封の振込用紙にてお願いします。同封されていない場合は納入済みです。
- ②名簿について
  - ・支部会費納入確認後、該当者に送付いたします。この発送が遅れておりますことをお詫びいたします。
- ③事務局連絡先
  - 新潟市秋葉区新金沢町 29-1 4 上杉肇
  - 電話 & fax 0250(022)0312
  - e-mail:GHF03107@nifty.ne.jp

